

2026年度「外科学概論」を受講された皆様へ

「歴史的な文脈を伴う外科学概論講義が生命科学系学生の概念理解と意味づけに与える影響：質問紙調査と自由記載分析による探索的研究」について

はじめに

鳥取大学医学部医学教育学分野では、医学教育の質向上を目的として、授業実践に関する教育的検討を行っています。

このたび、医学部生命科学科3年生を対象に実施された2026年4月9日「外科学概論」の授業において実施されたGoogleフォームを用いたアンケートの既存データを用い、教育的観点から分析を行うこととしました。

本研究は、鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を受け、医学部長の許可のもとで実施されます。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究は、鳥取大学医学部生命科学科に在籍する3年生を対象として実施された「外科学概論」の授業（2026年4月9日に実施、医学教育学花木担当）において、教育目的で実施されたアンケートおよび回答データ（Googleフォーム入力情報）を用い、教育的観点から分析を行うものです。

評価する項目

本研究の主要評価項目は、講義後アンケートの自由記載に表れた受講者の意味づけとします。ここでいう意味づけとは、受講者が、外科学の歴史、麻酔・鎮痛、衛生環境、滅菌・消毒・清潔、コンタミネーション予防等の講義内容をどのように受け止め、自身の学びや実験・実習場面とどのように関連づけたかを指します。

副次評価項目は、講義前後アンケートにおける、鎮痛・鎮静、無菌操作、清潔・不潔の区別に関する知識問題への回答、ならびに、これらの内容に関する自己評価の変化とします。また、講義後アンケートにおける、講義内容の理解のしやすさおよび今後の学習への有用感に関する評価も副次評価項目として扱います。

本研究では、これらの既存データのみを用い、新たな介入、追加のアンケート、身体的侵襲、時間的負担等は一切生じません。

収集された情報は、鳥取大学医学部医学教育学分野で集計され、医学教育の質改善および教育研究の目的に限り利用されます。なお、情報は、研究責任者の管理のもとで解析され、責任をもって保管、管理します。

本研究の対象となる方は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

本研究で利用する情報は、授業内で Google フォームを用いて収集された以下の項目に限られます。

- ・対象講義名、講義実施日、対象者の所属・学年、対象者数
- ・講義前および講義後アンケートにおける、鎮痛・鎮静、無菌操作、清潔・不潔の区別に関する知識問題への回答
- ・講義前および講義後アンケートにおける、鎮痛・鎮静、無菌操作、清潔・不潔の理解に関する自己評価への回答
- ・講義後アンケートにおける、講義内容の理解しやすさおよび今後の学習への有用感に関する評価
- ・講義後アンケートにおける、講義を通して印象に残ったことや今後意識したいことに関する自由記載

※氏名、学籍番号、メールアドレス等、個人を直接特定できる情報は収集していません。

※講義前後の回答を個人単位で対応づけるための識別情報も収集していません。

※自由記載に個人を特定し得る内容が含まれる場合には、解析前に削除または匿名化します。

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2027年12月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

本研究で利用する情報は、すべて匿名化*された状態で収集されています。

無記名のアンケート結果を収集しているため、自由記載欄に個人情報を自身で入力した場合を除いて、個人が識別されることはありません。収集された電子データは、研究責任者が管理するパスワード保護された環境で保管し、研究関係者以外がアクセスできないよう厳重に管理します。

*匿名化について：登録番号は研究用に自動付与されますが、個人と対応づける情報は一切収集せず、対応表も作成しません。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・本研究は、教育活動に付随して収集された既存データを用いるものであり、研究対象者に直接的な利益（成績向上等）をもたらすものではありません。－

方で、本研究により得られた知見は、生命科学系学生に対する外科学概論講義において、外科医療の基盤概念をどのように提示すべきかを検討する資料となり、今後の医学・生命科学教育プログラムの改善や教育設計の質向上に資することが期待されます。これにより、将来的に同様の教育を受ける学生にとって、学修内容の理解や意味づけを支援する教育環境の整備につながるという間接的・社会的利益が得られる可能性があります。

不利益・・・本研究では個人識別情報を収集していないため、個人が特定される形で結果が公表されることはありません。ただし、情報漏えい等のリスクが完全にゼロではないため、データは適切に管理します。匿名で収集されたデータであるため、一度提出された回答を個別に特定して削除・修正することはできません。また、研究への参加の有無や回答内容が、成績評価等の教育上の取り扱いに影響することは一切ありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく研究対象者の情報が医学教育の発展に伴い、新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、研究対象者の情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、研究対象者個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

上述の通り、一度提出した情報を個別に削除することはできません。

8. 当該研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部医学教育学分野の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、研究対象者の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に研究対象者の個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学

に帰属し、あなたには帰属しません。

11.問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、研究対象者自身の情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

花木 武彦 鳥取大学医学部医学教育学講座医学教育学分野 講師

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6438／FAX：0859-38-6458

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。（URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>）